

【盛和塾第26回世界大会に参加して】

アーケテックコム株式会社で、マニュアル作成と翻訳を行っています。
豊原 信です。



こんにちは。

今月は趣向を変えて、私が経営哲学を学んでいます盛和塾の話です。今月初めに第26回世界大会がありました。その内容と恒例の『勝手応援メッセージ』を紹介します。

盛和塾とは

京セラの稲盛和夫名誉会長が、35年前に京都の中小企業の若手経営者に頼まれて、ボランティアで経営指導を始められたのが発端です。今では世界的な規模になり、塾生は11,000人を超えています。日本国内では、塾生の上場企業も数百社になっているようです。何をするかといいますと、稲盛経営哲学の項目をコツコツと一つひとつ勉強して学ぶ塾です。ここで学んだことを自分で更に深く学び、見識にします。そして実際の経営で実践し胆識にし、潜在意識で経営判断が瞬時にできるように訓練をします。単純に経営のノウハウを学ぶものではありません。

ウェブサイト：

<http://arc-tec-com.com>

Tel : 050-6864-6201

Fax : 050-6864-6202

E-mail : m.toyohara@arcteccom.jp

経営者 4,400 人のオーラ

ん。人生の生き方、なぜ人は働くのかという哲学をベースに商売を捉えます。

東洋哲学、西洋哲学、江戸時代の石田梅岩の石門心学、二宮尊徳、西郷南洲、福沢諭吉、中村天風、安岡正篤、松下幸之助の考え方がベースになっています。

世界大会とは

昨年に続き2回目の参加です。昨年は初めての参加で、世界中から4,400人の経営者が一堂に会する異様に圧倒され、感想も考えられませんでした。今年、一年以上の猛烈な勉強の甲斐もあり、少し冷静に聞くことができました。音でしか理解できなかった言葉も、それが持つ意味が分かるようになり感激しています。

稲盛塾長は体調不良のため、残念ながら欠席でした。しかし、その代わりに凄い状況を経験することができました。4,400人の経営者が全く不平、不満を言わないのです。三毒の一つですから、決して考えないし、言葉にもしません。

逆に試練として受け止め、天/宇宙に感謝していると思います。これは、稲盛経営哲学を既に実践している証しです。彼らの目的は、「心を高め、経営を伸ばす」ことにあり、他のことには全くぶれません。4,400人のオーラが一つになっている会場の雰囲気は、研ぎ澄まされた感じですが、でもこの中で居眠りする経営者もいます。大丈夫なようです。心は聞いているようです。

2日間で6人の経営者の経営体験のプレゼンを聞いて勉強できる会合は、世界中を探しても、恐らく盛和塾だけだろうと思います。

経営体験発表

6名の発表者は各エリアの代表者です。今回は中国の方が1名、残り5名は日本の方です。最優秀賞は中国の郭文英 董事総経理（技研新陽有限公司）です。彼女の会社の規模は、売上約3,000億円、従業員10,200人。事業所は世界中10ヶ所にあります。この

くらいの規模の会社の経営者が、人前に立つと、塾生ですら少なからず「俺が、俺が、」というオーラを発します。しかし、彼女からはそのようなオーラは全くありません。稲盛塾長と同じ雰囲気です。

彼女の会社の経営の目的は、何と「信頼される立派な人間をつくる」です。この段階で既に次元が違います。日本の塾生のレベルは、「全従業員の物心両面の幸せを追求すると同時に、人間社会の進歩発展に貢献する」です。

彼女の場合は、社内に技術者を育成する大学があり、さらに従業員の子供を教育する幼稚園もあります。このように人の育成に力を注いでいます。

企業の公的な役割の中で、重要項目の一つに「人の教育」があります。今や社会人の教育は各企業が担っているのです。「人生をどのように生きるべきか、人はなぜ働くのか」をまずプリミティブな内容から教えているのです。

この点で、21世紀の前半を代表する企業として、郭塾生の経営体験発表が最優秀賞を獲得したのだと推測します。

以上が盛和塾第26回世界大会の報告です。ご参考にしていただければ、ありがたいです。

今月の応援メッセージです。

真面目に、一つひとつに取り組めば、うまくいくようにできている。世の中は、そうになっている。

ただ、時間は掛かる。目指すものが、大きく高いものであれば、尚更時間は掛かる。ものによっては、百年、千年掛かるものもある…

生物の進化から見れば、一万年、十万年という時間が掛かる…

でも、時間は掛かるが、うまくいくようにできている。それを信じて、今日一步前に出る。また、明日一步前に出る。これを繰り返していくだけ…

喜びと共に一步、歩む。
悲しみと共に、それでも一步、歩む。苦しみもあるだろう、それでも一步、歩む。
真面目に、一つひとつに取り組めば、うまくいくようにできている。世の中は、そうになっている。そう信じて間違いない。

だから、諦めたり、投げ出したりしては、ならない。

一步、歩む。
今日も、一步だけでいいから歩む。その一步は、偉大な一步です。一万年後に見れば、涙したくなるような、素晴らしい、偉大な一步です。

それが今日の一步。
歩もう！今日も、一步だけ…

あなたならできる。

無限に広大な天体／宇宙から、俯瞰的に捉えると、この天体／宇宙にあるすべてのものの存在が、因果応報の法則に則っているといえます。時間軸で考えると凄く長く感じますが、世の東西を問わず哲学に在る考え方です。松下幸之助も言っている「宇宙の摂理に同調する」考え方です。当然のことながら、稲盛和夫氏の「人生の成果／仕事の成果」の公式にある【考え方】になります。

【人生の成果／仕事の成果】＝
【考え方】×【熱意】×【能力】

【考え方】は-100～+100
【熱意】【能力】は0～+100

豊原 信